

## 健康とよはし推進計画(第3次)2024-2035(案)における意見募集結果

令和6年1月12日から令和6年2月13日までの間、健康とよはし推進計画（第3次）2024-2035（案）について意見募集を行いました。提出された意見およびそれに対する市の考え方は以下のとおりです。

受付番号	分類	区分	意見の概要	意見に対する豊橋市の見解
1	個人の行動と健康状態の改善	団体	20歳以上の個々人が、大人の嗜好品であるたばこを愉しむ自由は尊重されるべきであり、喫煙をやめたくない人まで禁煙に誘導する目標値の設定は不適切である。	喫煙者の割合の低下の目標値については、禁煙意向者（愛知県の値を参考）が禁煙した場合の喫煙率を目標値として設定しております。
2	健康づくりを進めるための社会環境の向上	団体	サードハンドスモーク（三次喫煙）の健康影響について、まだ明らかではない状況で、サードハンドスモーク（三次喫煙）による健康への悪影響が確定しているかのような表現は誤解を招く恐れがあることから、本文の削除を求める。	<p>国は、『部屋で過ごす時間が長い乳幼児などでは三次喫煙による影響が懸念される』としており、三次喫煙に関する啓発は必要と考えます。ご指摘のとおり、三次喫煙による健康影響についてはまだ明らかではないため、市民に誤解を与える事がないよう、本文は下記のとおり修正し、今後の動向に注視しながら啓発してまいります。</p> <p>修正前：サードハンド・スモークによる健康への影響等、受動喫煙の害の啓発を図るとともに、望まない受動喫煙を防ぐ環境整備を図ります。</p> <p>修正後：サードハンド・スモーク（<u>三次喫煙</u>）による健康への影響等に関する動向等に注視し、受動喫煙の害の啓発を図るとともに、望まない受動喫煙を防ぐ環境整備を図ります。</p>